

いずみざき

議会だより

No.42

令和元年11月1日発行

うつくしま未来博

見学学習 1年生
「ムシテック」へ



輝く未来を子ども達へ

6年生
「道徳の授業」



いずみちゃん

目次

- 2～4ページ…………… 9月議会定例会報告
- 5ページ…………… 平成30年度の決算報告
- 6～7ページ…………… 2名の議員が村政を問う
- 8～10ページ…………… 議会インフォメーション
～議会構成決まる～

表紙…………… 泉崎第二小学校

年度決算を認定



9月5日(木)～13日(金)までの9日間の日程で令和元年第3回泉崎村議会定例会を開催しました。

認定4件、報告3件、議案14件でした。

平成30年度の決算認定、新規条例等を含む21件の議案の審議でした。

一般質問においては2名の議員が質問を行いました。

平成30年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

○一般会計

歳入総額41億282万9,073円 歳出総額37億548万2,486円
実質収支3億764万7,587円(うち繰越明許費1,969万9千円)

○国民健康保険特別会計

歳入総額7億6,211万140円 歳出総額7億2,423万5,060円
実質収支3,787万5,080円

○後期高齢者特別会計

歳入総額6,051万3,840円 歳出総額5,907万2,783円
実質収支144万1,057円

○農業集落排水処理事業特別会計

歳入総額2億2,130万8,211円 歳出総額2億656万7,732円
実質収支1,474万479円

○介護保険特別会計

歳入総額5億9,927万3,772円 歳出総額5億5,861万7,169円
実質収支4,065万6,603円

○介護老人保健施設特別会計

歳入総額43万4,670円 歳出総額43万4,670円
実質収支0円

企業会計

○水道事業	収益的収入 2億4,677万3,321円 資本的収入 933万5千円	収益的支出 1億8,925万5,665円 資本的支出 1億1,206万9,362円	純利益 5,751万7,656円
○工業用地造成事業	収益的収入 193万4千円 資本的収入 0円	収益的支出 113万9,091円 資本的支出 45万7,278円	純利益 79万4,909円
○住宅用地造成事業	収益的収入 1,565万9千円 資本的収入 0円	収益的支出 1,271万8,310円 資本的支出 2,109万7,783円	純利益 294万690円

新 注 目 議案第31号 泉崎村国民健康保険診療所建替事業基金条例

新規目
例

築44年が経過し建物、付帯設備等の老朽化が進むため、建替えに向けた基金を創設する

老朽化の進む泉崎南東北診療所



広報いずみざき

申請書ダウンロード

便利なサービス
Convenient Services

村議会

泉崎村公式 Facebook

閲覧ランキング
View Rankings

★議会の録画映像を配信！会議録もご覧ください!!

アクセス件数 (平成28年6月議会映像から視聴可能)

- ・ 議会会議録
延べ件数 5,427件 (月平均 48.9件)
- ・ 議会映像中継
延べ件数 5,639件 (月平均 50.3件)



～村HP「村議会」から確認ください～

HPアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

9月定例会

会期：9月5日(木)
～9月13日(金)

平成30

(／：議長は採決に加わりません)

議 案 件 名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
	可・否	飛知和良子	廣瀬 英一	星 一	中野目正治	小林 勝衛	田崎 能信	岡部 英夫	白石 正雄	鈴木 清美	鈴木 盛利
認定第1号 平成30年度泉崎村歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	／
認定第2号 平成30年度泉崎村水道事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
認定第3号 平成30年度泉崎村工業用地造成事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
認定第4号 平成30年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
報告第4号 平成30年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について 実質公債費比率8.6%(3ヶ年平均) 将来負担比率0%(単年度)	報告 受理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第5号 村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、泉崎観光株式会社の第30期の経営状況 の報告を受けたもの	報告 受理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第6号 村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、株式会社さつきの郷の第1期の経営状況 の報告を受けたもの	報告 受理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第31号 泉崎村国民健康保険診療所建替事業基金条例	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第32号 泉崎村森林環境譲与税基金条例	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第33号 泉崎村子ども・子育て会議条例	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第34号 泉崎村学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第35号 泉崎村職員定数条例の一部を改正する条例 H31年4月1日からの機構改革に伴い係制による職員配置の変更及び保育所の民間委託等 による職員数の減により条例の一部を改正	原案 否決	○	×	○	×	×	×	×	×	×	／
議案第36号 泉崎村税条例等の一部を改正する条例 法律等の規定の整備など法律等の一部改正に準じて条例の一部改正を行う	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第37号 泉崎村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第38号 泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例 都橋・天王台ニュータウンの販売促進のため引き続き6か月延長する	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第39号 泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する 条例の一部を改正する条例	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第40号 泉崎村農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例 消費税の引き上げに伴い所要の改正を行う	原案 可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	／
議案第41号 泉崎村水道事業給水条例の一部を改正する条例 消費税の引き上げに伴い所要の改正を行う	原案 可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	／
議案第42号 令和元年度泉崎村一般会計補正予算(第2号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	／
議案第43号 令和元年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第44号 令和元年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算 (第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

**注目！
新規条例**

⑨ 議案第32号 泉崎村森林環境譲与税基金条例

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が制定され、森林環境譲与税が市町村に譲与されます。これを基金として積み立て有効活用を図るため新たに制定するもの

⑩ 議案第34号 泉崎村学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例

1、小・中学校給食費の補助が全額補助になる

現在

令和2年1月～

少子化対策、子育て支援の充実を図るため

- 幼稚園 全額 村が補助
- 小・中学校 半額 村が補助



幼・小・中学校全額村負担

2、各学校で取りまとめていた学校給食費を公会計制度へ移行する

原案否決
議案第35号

議案第35号 泉崎村職員定数条例の一部を改正する条例

H31.4.1～係制による職員配置の変更、保育所の民間委託等で職員数が減となっていることから条例の一部を改正

【反対討論】

○60名という大変な少ない定数に。十分な審議検討を行って、決定をすべき問題にも関わらず、そういった審議を経ていない。十分な検討が行われていないという事を理由に反対等、反対討論の意見が出されました。

議案第39号 泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例



定住促進戸建住宅5号棟が完成～

泉崎村定住促進戸建住宅5号棟の竣工に伴い必要な事項を改正するものです。

議案第42号 令和元年度泉崎村一般会計補正予算(第2号)

1億8,564万6千円を追加し歳入歳出予算の総額を44億7,858万9千円とする

【歳入の主なもの】

【歳出の主なもの】

・繰越金	2億4,120万1千円	・駅東口開発事業基金積立	5千万円
・災害復旧費県補助金	2,173万円	・診療所施設建替積立金	1千万円
・プレミアム付商品券販売収入	2,846万円	・子どものための教育・保育給付費	1,032万5千円
・財政調整基金繰入金	△9,743万1千円	・プレミアム付商品券事業	3,557万5千円

第1回泉崎村議会臨時会報告

会 期 令和元年7月31日(水)
提出議案 1件 原案可決

議案第30号 陸上競技場仮置場原状回復工事請負契約の締結について

工事場所 泉崎村大字泉崎字下陣場2番地5

契約の方法 指名競争入札

契約金額 2億3,760万円(内消費税 1,760万円)

契約の相手方 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字大山41番地7 株式会社福南建設 代表取締役 吉田喜洋

決算総額 41億282万9,073円

平成30年度 決算認定！ 3億7,764万7,587円の黒字決算に

今後、人口減少による少子化対策、高齢化等による社会保障費の増大、公共施設等の維持管理などの負担が見込まれることから、長期的な視点に立って健全なる財政運営をより一層努められるよう望むものである。

肝要であります。
平成30年度予算は、経済状況等の見通しも不透明なため、一般財源の確保は厳しい状況から、引き続きこれまでの取り組みの努力を継続し、行財政の簡素効率化をより一層推進することが肝要であります。

○翌年度へ繰り越す事業
2事業 1,969万9千円
歳出総額 37億548万2,486円

監査委員 意見（抜粋）



代表監査委員 瀧 昇氏

平成30年度 重点事業内容（抜粋）



災害時の機能を強化

- 地域管理防犯灯電気料助成 381万2,311円
（地区管理の防犯灯の電気料を全額助成する）
- 防犯灯LED電灯交換事業 168万4,854円
（LED化し夜間の安全確保を図る）
- 泉崎駅東口駅前広場設計業務委託 151万2千円
- 多面的機能支払事業 3,405万1,682円
- 消防車両更新事業 4,748万7,600円
（老朽化した消防車両を入れ替える）

- 家族介護慰労金支給事業 189万円
（要介護4・5の高齢者を在宅で介護している家族に対し慰労金を支給）
- 緊急通報体制等整備事業 300万8,772円
（一人暮らしの高齢者に対し緊急通報システムの設置し見守る）
- 予防接種の実施 1,583万6,063円
- 食の自立支援事業 224万5,500円
（高齢者に対する昼食の弁当宅配サービス）



敬老祝金支給事業 500万5,000円



新入学生へランドセルを贈呈

- 家庭保育支援給付金支給事業 302万5千円
（幼稚園就園前の子どもを家庭で保育している保護者に対し月5,000円を支給）
- 新入学小学生祝品贈呈事業 224万7,102円
（ランドセル63個）
- 基礎学力向上推進事業 39万6,950円
（英検、数検等、検定料の助成事業）
- 基礎学力向上推進事業 1,192万6,403円
（土曜学習会、放課後学習会）

奨学金について

田崎 今期最後の議会になっていますが、以前から提言してきた奨学金についてと高齢者の医療費の問題について改めて質問をいたします。

まず、奨学金についてであります。国は奨学金を給付型にするとして、その条件の一つとして住民税非課税世帯で年収270万円以下の世帯となっております。ただ、国は年収380万円についても給付するとしております。しかしこれらも条件があまりにも難解な内容になっていたので6月議会において質問しましたが、答弁では具体的な金額等の詳細は把握していないとのこと



田崎 能信 議員

とでありました。その際、内容の調査を求めましたが、その結果をどうなっているのかお聞かせ願います。

教育課長 年収380万円の部分でございますが、年収380万円というのは、おおよその年収として大人2人、子ども2人の4人世帯を想定して出したものとなります。これはあくまで目安であります。なお、公的な資金で運用されている国、都道府県及び市町村の各種奨学金につきましては、公平性の観点からこれらをあわせて受けることは原則できないことになっております。

田崎 奨学金の併用はできないという説明ですが、国の説明によると、この国の奨学金、給付型奨学金制度について、ほかの制度と併用できるという内容で報告されているかと思うんですが、そのへんはいかがか。

教育課長 国の奨学金自体には他の奨学金を禁止するというような条文はござい

ませんが、ただし書きで国費による給付的措置を受けている人はこれを受けることができないというふうになっております。

高齢者の医療費について

田崎 次に高齢者の医療費について以前議会でも後期高齢者の医療費、窓口負担を無料にするよう求めましたが来年度の予算で予算措置を求めるがいかがか。

住民福祉課長 議員のご提

言は平成29年12月議会と平成30年6月議会的一般質問でありましたが人口一万六千人規模の東京都日の出町であります。そこでは窓口負担、いわゆる個人負担が年間8千500万円がありまして、それを高齢者医療費助成事業という事で償還払いという形で無料化を行っている、そういう実例があり、泉崎村でも約5千万円ほどなので、その程度の額であれば無料化できないか

との趣旨と伺っております。泉崎村の75歳以上の後期高齢者医療被保険者数であります。令和元年7月現在で984人となっております。昨年より19人増えております。議員の御提言する個人負担無料化を行えば、毎年助成する額はますます増加していくこととなります。しいては村の財政の圧迫につながることになりかねないと考えております。個人負担の無料化は、議員のご意見を頂戴しながら今後慎重に考えていきたいと思っております。

田崎 今、課長が話しました通り、29年、30年続けてこの高齢者の医療費の問題について議論させていただきましたわけでありまして、再びこの高齢者の医療費について質問するということは、まさに少子高齢化時代の真つただ中という状況でありますから、社会的、時代的な要請だというふうに言ってもいい問題になっていると思っております。そこでこの高齢者の医療費の問題をどう

考えているのか伺いたい。

村長 少子化の問題で子育て支援、色々提案させていただいています。そして理解もいただいております。しかし高齢者の方々を全く無視しているわけではありません。私ももう70歳です。3年前までだったら敬老会に呼ばれている年になりましたので身近な問題としても捉えております。高齢者医療費の無料化については、現在、福島県内で行っている市町村はありませんが、今後、実施する市町村が出てきた時には、優先順位や財政状況を見ながら具体的に真剣に考えなくてはいいと思います。この問題が議員の議員活動の信念であれば、もっと他の議員と意見を交わし我々にも相談して欲しいと思っております。

田崎 大変前向きなご答弁ありがとうございます。

村民の滞納状況

白石 鈴木盛利議長のもとで最後の一般質問。村民の経済格差が広がっている。憲法の25条は、全ての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を定め、その保障を各自治体に求めている。村民生活の状況を知る上で大きな指標になる滞納額の件数と総額。滞納整理の状況を伺う。

提出された滞納状況表(下記)

国保の負担軽減

白石 白河市は18歳未満の子供の均等割を除外し、負担の軽減に踏み出した。資産割の算定はなくなったが、全国では他の健康保険と同



白石 正雄 議員

じ個人の所得だけで計算される制度にするべきだという声が大きくなっている。泉崎村として国保税の引き下げの声にどう応えるのか。

住民福祉課長 平成30年度から福島県が示す標準保険税率を適用させた。平成31年度の保険税は、住民負担を軽減する方針で、平成30年度の税率を据え置いた。近隣町村の平成31年度1人当たりの保険税額比較は、一番低かったのは白河市の9万1千209円、泉崎村の9万3千611円、西郷村が9万6千円、矢吹町が9万6千347円、中島村の12万6千401円となっている。

泉崎村の7月現在の国保被保険者数は1千415人、そのうち0歳児から18歳未満の子供の数は115人、均等割額を免除した場合の総額は350万円程度と見込んでいる。平成31年度の国保保険税調定額は1億1千887万5千円で、今年度末に福島県へ納付する金額は、1億8千065万8千円。

白石 村内で国保に一番詳しい担当課長が、どうすれば村民の負担が軽減できて、

もっと納めやすい国保税になるのかビジョンをもって、仕事に取り組んでいただきたい。

生活道路の改善

白石 村内には生活道路や通勤道路が非常に狭く危険な場所が数多くある。財政再建後の政策課題として、計画をつくって順次拡幅改良をするべきでないか。

事業課長 財政再建期間中、拡幅改良や舗装補修等、本格的な工事が実施できず、損傷箇所が増加し、加えて東日本大震災やその後の余震等により、大きな被害を受けた。震災後の災害復旧事業等で、ある程度改善してきたが、経年による舗装面の劣化が目立っている状況。十分な対応ができていない現状もある。

村長 村内を車で歩くと気になるところがたくさんある。なるべく早く改善したい。現状を把握し、計画性を持つことが喫緊の課題。県道の整備も積極的に働きかけていく。

白石 道路沿いの立ち木の整理、枝打ち、草刈りなどについて、村内の造園業者と契約を結んで、年中計画で進めていく必要があるのではないか。

村内農業の展望

白石 村内農業の現状を見ると、このままでは水田農業が危機的状況を迎える。

2017年国際連合が「家族農業の10年」という議決をし、家族農業のための公共政策の改善と実践を迫った。地球的な規模で気象問題、食糧問題が起こっており、その根本に企業的農業大規模

経営がある。村内農業の現状をどうつかんでいるのか。

事業課長 農林水産統計年報では、平成30年度販売農家、自給的農家を合わせて491戸となっている。5年前は572戸で、81戸の減少、販売農家でマイナス73戸と大きく減少している。

人農地プランの実質化により、5年後、あるいは将来の担い手を明確にし、集落での話し合いを活発に行うことで、農地利用の計画をつくる。農業を集落単位でどう継続していくのか、その方針を定めるよう推進する。

滞納状況表 単位：円

	平成29年度		平成30年度	
	滞納額	件数	滞納額	件数
国保税	133,642,690	287	123,563,143	278
県村民税	15,296,040	338	11,271,068	333
法人村民税	1,343,900	14	1,293,900	12
固定資産税	70,048,200	289	67,848,741	284
軽自動車税	3,405,320	171	3,158,460	178
水道料金	21,580,783	219	19,513,839	197
農集排使用料	18,475,840	321	16,528,414	227
村営住宅使用料	9,680,239	21	9,110,453	22
幼稚園預かり保育料	60,000	1	54,000	1
児童館利用負担金	318,000	11	375,000	18
給食費	77,484	1	33,839	1
奨学金	5,172,000	15	4,812,000	12
計	279,100,496	1,688	257,562,857	1,536

(7)議会だより
令和元年11月1日

議長杯パークゴルフ大会

8月24日(土)

天候にも恵まれ第4回議長杯パークゴルフ大会が8月24日に開催されました。多くの方々の参加のもと盛大に行われました。

—成績結果—

- 1位 泉 篤 氏
- 2位 藤田 昭悟 氏
- 3位 金澤 睦男 氏

おめでとうございます！



総務厚生常任委員会報告

9月5日(木)

議会開会日に付託された陳情第6号泉崎村再犯防止推進計画の策定を求める陳情について、安心して暮らせ、罪を犯した人達の立ち直り支援や明るい社会実現の為活動する関係機関が地域に根ざした活動が継続できるよう採択いたしました。



第2回泉崎村議会臨時会報告

会期 令和元年10月7日(月)
議題等 議会構成について

新たな議会の構成決定！

令和元年10月7日(月)に第2回泉崎村議会臨時会が開催され新たな議会構成を審議しました。議長、副議長及び各常任委員会等、議会の構成等について審議決定いたしました。

※番号は議席番号です



⑨

岡部 英夫 副議長
総務厚生常任委員会副委員長
白河地方広域市町村圏整備
組合議会議員



⑩

鈴木 清美 議長
総務厚生常任委員会委員
白河地方広域市町村圏整備
組合議会議員



②

小針 辰男 議員
経済文教常任委員会委員



①

鈴木 盛利 議員
経済文教常任委員会委員長
議会運営委員会委員長



④ 廣瀬 英一 議員
 総務厚生常任委員会委員長
 議会運営委員会委員
 議会選出監査委員



③ 白石 正雄 議員
 経済文教常任委員会副委員長



⑥ 飛知和 良子 議員
 総務厚生常任委員会委員
 議会運営委員会委員



⑤ 中野目 正治 議員
 総務厚生常任委員会委員



⑧ 野崎 隆 議員
 経済文教常任委員会委員



⑦ 木野内 悟 議員
 経済文教常任委員会委員
 議会運営委員会副委員長

第3回泉崎村議会臨時会報告

会 期 令和元年10月11日(金)
 提出議案 議案5件 原案可決

議案第45号 泉崎村教育委員会事務局の指導主事の給与に関する条例

教育活動の促進を図り、教育の現場において専門的な指導を行う為、県の教育委員会より指導主事として教育委員会に配属するため条例を制定

議案第46号 泉崎村新入学小学生祝品贈呈に関する条例の一部を改正する条例

村内の小学校へ通う区域外就学児へも祝品贈呈を行うため一部を改正

議案第47号 令和元年度泉崎村一般会計補正予算(第3号)

420万円を追加し歳入歳出の総額を44億8,278万9千円とする

【歳入の主なもの】

地方消費税交付金 279万円

地方特例交付金 141万円

【歳出の主なもの】

泉崎6次産業館管理運営業務指定管理委託料420万円

議案第48号 泉崎村監査委員の選任につき
 同意を求めることについて



議会選任監査委員
 住 所 関和久字漆久保
 氏 名 廣瀬 英一

議案第49号 泉崎村監査委員の選任につき
 同意を求めることについて



代表監査委員
 住 所 踏瀬字踏瀬
 氏 名 矢内 達秀

*** 次期定例会の予定 ***

開会12月5日(木) / 一般質問12月10日(火)の予定

議長挨拶

この度、10月7日の第2回臨時会において議長の要職に就かせていただくこととなりました。誠に身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しているところでございます。

先月の台風19号による被害状況を10月15日に全議員と現地調査を行ない村執行部へ被害箇所への早急な対応を要請いたしました。18日には正副議長とで近隣町村議会等を訪問した際に、各町村議会の議長に台風被害状況を聞いた所、本村では床下浸水、田畑等の被害がありました。が近隣町村と比較すると少ないとの印象がありました。このように災害の少ない村であること、を多くの人に知ってもらい人口減少の歯止めになって貰えればと思っております。

今後、少子高齢化、教育等の諸問題を地域住民と話し合える議会を目指し、村執行部と連携を図りながら「住んで良かった」と思ってもらえるよう努力して参りたいと考えております。

今後とも村民皆様のご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

泉崎村議会議長

鈴木 清美



4年間よろしくお願いたします

編集後記

記録的な豪雨を伴った台風19号による被害は、目を追うにつれて深刻さを増している。台風の通過で風雨が最も強まったのが、深夜だったために、対応が遅れた一因である。

台風19号による甚大な被害を考慮し、天皇陛下の即位に伴い先月22日に予定していたパレード「祝賀御列の儀」を今月10日に延期を決めた。

本県も、先月19日に開幕予定だった第6回市町村対抗福島県ソフトボール大会は中止が決まった。泉崎村消防団の秋季検閲も中止になり、台風19号がもたらした影響は大きい。一日も早い復旧を願いたい。(文責 小針)

編集・発行責任者
議長 鈴木 清美

編集委員会
委員長 小針 辰男
副委員長 廣瀬 英一
委員 飛知和良子
委員 野崎 隆

“ “ 鈴木 清美